CONTENTS

発刊にあたって　5
古谷野　潔

執筆者一覧　8

1章 総論

咬合は変わったか？
咬合論の歴史的変遷と過去の大家らの咬合論を通して考える　12
古谷野　潔／桑鶴利香／山﨑　陽

2章 エンド，ペリオの視点からの咬合論

1 エンドの視点から　32
平井　順

2 ペリオの視点から　52
渡辺隆史

3章 ナソロジー

理想咬合像から臨床咬合像への変遷　68
岩田健男

咬合 YEARBOOK 2016

4章 インプラントの咬合論

1 インプラントの咬合論
長期症例をふまえて考え方はどのように変化したか 86
前田芳信

2 インプラントと天然歯の咬合治療およびその対応 94
前田芳信／奥野幾久／和田誠大

3 臨床におけるインプラントと天然歯の咬合調整 102
大澤一茂

5章 矯正における咬合とは

咬合再構成治療
補綴と矯正ではどう違うのか 116
今井俊広

6章 複雑な治療の解決法

1 咬合における前歯（切歯）誘導と犬歯誘導の重要性 136
山﨑長郎

2 Stomatologyの分類からとらえた口腔崩壊と治癒のパターンおよび補綴治療 154
筒井照子

3 圧痛と咬合不調和の関係
deprogramingとdecompressionが下顎位へ及ぼす影響 176
小出　馨／小出勝義

4 歯科治療における咬合の役割 196
平山　洋／須田剛義